

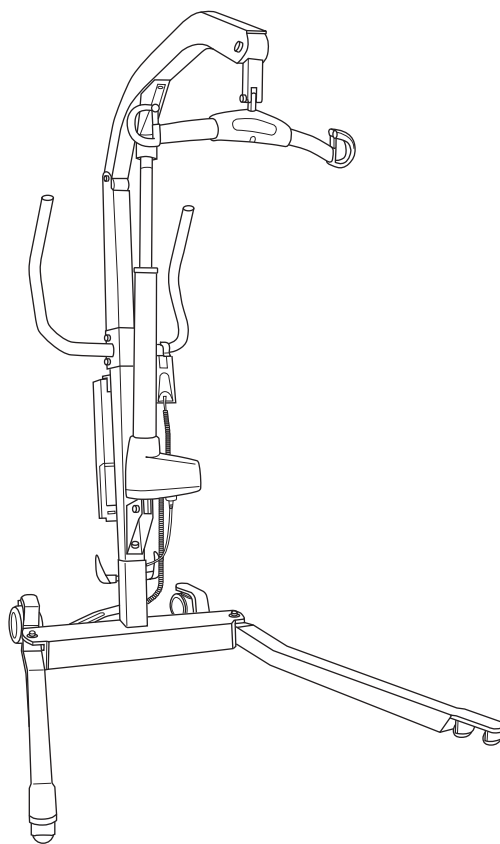
取扱説明書

KQ-781

床走行式電動介護リフト

保証書付

7F08917800A3



まえがき

このたびは、床走行式電動介護リフト（以下、介護リフト）をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。この「取扱説明書」には、介護リフトを安全にお使いいただくための注意事項と使用方法などを記載しています。

●介護リフトをお使いになる前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく安全な取扱方法を理解してください。

●この「取扱説明書」はお読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。

●お買い上げの製品は、改良などにより、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。

●動作範囲・寸法・角度・質量などの数値の記載がある場合、その数値には多少の誤差が含まれます。特別なものを除きこの「取扱説明書」では、表示を見やすくするため、約・およそといった言葉を省略しております。

●ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店または直接弊社までお問い合わせください。

●この介護リフトは日本国内専用です。海外では電源電圧が異なるため使用できません。

【緊急操作について】

■緊急時に手動または電動でブームを操作することができます。



- 緊急時に手動や電動で降下操作を行うときは、身体のはさまれなどに注意してください。ベッドとハンガーの間にはさまれたり、ハンガーが身体に当たったりしてけがをするおそれがあります。
- 手動で緊急降下操作を行う際は、片方の手で緊急降下装置を操作し、もう片方の手で介護を受ける方の身体を支えてください。介護リフトが不安定になり、転倒してけがをするおそれがあります。



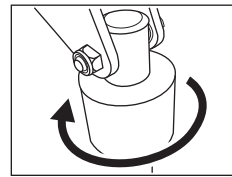
- 緊急降下装置を操作するときは、アクチュエーターをつかまないでください。手や衣服にグリスが付着して汚れたり、アクチュエーターが破損したりするおそれがあります。
- 緊急降下装置の操作中は、手元スイッチの操作を行わないでください。アクチュエーターが破損するおそれがあります。

緊急時に手動でさげるとき

アクチュエーターの先端にある緊急降下装置を矢印方向にゆっくりと回転させてください。



- 緊急降下装置でブームをあげることはできません。
- 緊急時以外は使用しないでください。



矢印方向に回転



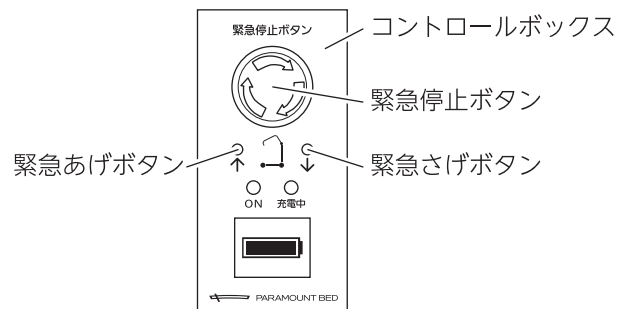
緊急降下装置

緊急時に電動であげ・さげするとき

コントロールボックスにある緊急あげボタンを押すとブームがあがり、緊急さげボタンを押すとブームがさがります。ボタンは先の細いもの（鋭利なものを除く）で押してください。



- 緊急時以外は使用しないでください。
- ご使用の際は、コントロールボックスの緊急停止ボタンを矢印の方向にまわして解除してください。ボタンが押込まれた状態では緊急電動操作はできません。
- 緊急さげボタンを押している場合でも、ブームに下から力が加わるとブームの降下は止まります。これは、安全機構によるもので故障ではありません。



緊急停止ボタン

コントロールボックス

緊急停止ボタン

緊急あげボタン

緊急さげボタン

ON 充電中

PARAMOUNT BED



- 緊急電動操作を行いながら、手元スイッチの操作や緊急停止ボタンを押さないでください。一時的に高い電流が流れ、バッテリーケース内のヒューズが切れるおそれがあります。
- 緊急電動操作は、先の細いもの（鋭利なものを除く）でボタンを軽く押して行ってください。シャープペンシルを使用する場合は、芯を出したままで行わないでください。芯が折れてボタンとケースの間にはさまると、コントロールボックスの故障の原因となります。